

対象事業の政策・施策体系について

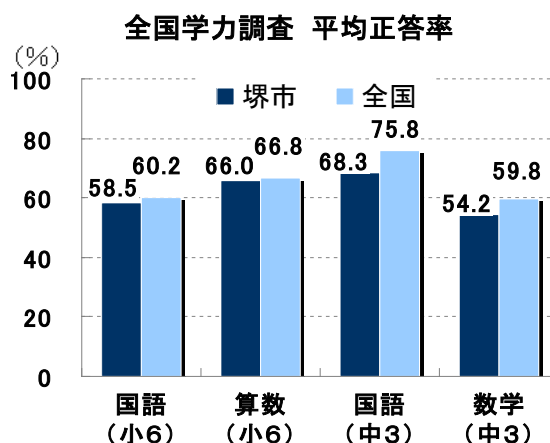
1. 審査会対象事業

事業名		担当部署名	
学校図書館教育推進事業		教育委員会事務局学校教育課学校企画課	
政策・施策体系での位置づけ			
政策名	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	施策名	学ぶ力・生きる力の育成

2. 「堺市マスタープラン」における「学ぶ力・生きる力の育成」に対する考え方

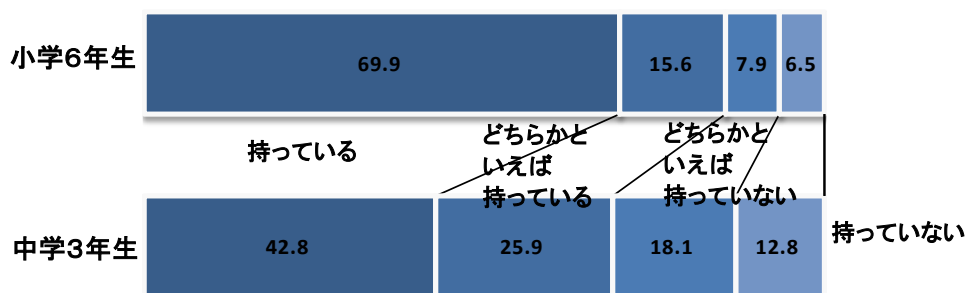
■ 現状と課題

本市の子どもの学力は、全国と比較して必ずしも高いとはいえない状況にあり、義務教育9年間を通じた総合的な学力の向上が課題となっています。また、教科学力だけではなく、社会のなかでたくましく生きていくための自立性や、コミュニケーション能力の養成など、総合的な観点からの「人づくり」、「生きる力」の育成が求められています。



資料：平成21年度全国学力・学習状況調査

将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (%)



資料：平成21年度全国学力・学習状況調査

■ 施策展開の方向性

幼児教育から義務教育までの一貫した体制のもと、通常の授業の充実はもとより、放課後学習やキャリア教育など、総合的な学力の向上をめざした取組を推進し、多様な学びの機会を提供することで、将来の夢や目標を持ち、社会貢献できる人材を育成します。

■ 成果指標

指標	現状値	目標値
「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合	小学6年 69.9% 中学3年 68.7% (平成21年4月)	それぞれ 100%
学力テストの堺市の平均値(全国を100とした場合)	小学6年 96.0 中学3年 90.4 (平成21年4月)	小学6年100 中学3年102 (府内トップクラス値)
体力テストの堺市の平均値(全国を100とした場合)	小学5年 95.9 中学2年 92.4 (平成21年10月)	それぞれ100 (府内トップクラス値)

平成25年度 事務事業総点検シート(1)

事業番号	4-②	事務事業名	学校図書館教育推進事業				
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	学校企画	課 作成担当者	森川

事業計画 (Plan)	1 評価体系での位置づけ	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐみます				
		施策	3	学ぶ力・生きる力の育成				
		細施策	1	学ぶ力の育成				
		再掲(政策・施策・細施策番号)						
	2 事業期間	開始	開始	19	年度	～	終了	年度 (終期を定めていない場合は開始年度のみ)
	3 法定自治区分	全部自治事務			4	マスタープランの掲載	無	
	5 根拠法令	教育基本法、学校図書館法、学習指導要領			6	関連計画	未来をつくる堺教育プラン	
	7 事業の背景 (実施の経緯)	平成19・20年度、文部科学省の学校図書館支援センター事業を受託し、学校図書館の機能の強化・充実を図るための人材配置を行ってきた。平成21年度に、堺市独自で学校図書館教育支援事業を立ち上げ、児童生徒の豊かな心の育成および自発的、主体的な活動を支える学校教育の中核的な役割を担う場として学校図書館教育の推進を図り、平成22年度から学校図書館教育推進事業として実施している。						
	8 事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	市内全小中学校136校						
9 事業の目的 (どんな状況にしたいのか)	子どもたちが読書習慣を身につけ、本に親しむことを通して、豊かな心と自ら学ぶ能力や態度を育成する。							

事業実施状況 (Do)	10 事業の内容 (何をやるのか)	推進校及び研究校を指定し、司書教諭を支援する人材として、推進校には「 学校図書館サポーター 」、研究校には「 学校図書館職員 」を配置し、読書センター機能と学習情報センター機能の充実を図る。					
	11 事業の実施方法 ※複数選択可能	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> 貸付			
		<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他()			
	直接実施以外の支出先						
	項 目		単 位	H22年度決算	H23年度決算	H24年度決算	H25年度予算
	事業費 (a)		千円	20,541	32,491	27,843	35,484
	12 主な事業費内訳	学校図書館職員等報酬	千円	13,817	14,786	10,449	10,678
		学校図書館サポーター等謝礼金	千円	5,443	6,367	9,876	22,291
			千円				
			千円				
	13 財源内訳	国・府支出金	千円			4,943	
		市債	千円				
		一般財源	千円	20,541	22,076	13,024	35,484
		その他(基金繰入金)	千円		10,415	9,876	0
	人件費 (b)		千円	3,400	3,400	3,320	3,280
	14 職員数内訳	正規職員従事者数(常勤再任用職員含む)	人工	0.4	0.4	0.4	0.4
任期付短時間職員従事者数		人工					
再任用短時間職員従事者数		人工					
再雇用職員従事者数		人工					
非常勤職員従事者数(再雇用含まず)		人工					
短期臨時職員従事者数		人工					
人材派遣労働者数		人工					
15 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	23,941	35,891	31,163	38,764		
16 対象者(利用者)数 (d)	人	19,220	23,118	33,733	69,068		
17 単位あたりコスト (e)= (c)/(d)	千円	1.2	1.6	0.9	0.6		

平成25年度 事務事業総点検シート(2)

事業番号	4-②	事務事業名	学校図書館教育推進事業					
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	学校企画	課	作成担当者	森川

事業実施状況(D・O)	17 活動指標	指標名	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
		人材配置の実施校数	校	目標		37	44	65	136
				実績		37	44	65	
				達成率		100%	100%	100%	
		活動実績単位コスト(総コスト/活動実績)	千円		647	816	479		
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など	学校図書館サポーターまたは学校図書館職員を配置した学校数						
		指標名	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
				目標					
				実績					
				達成率		%	%	%	
活動実績単位コスト(総コスト/活動実績)	千円								
指標設定の考え方・算出方法・計算式など	【数値以外の目標や実績など】								

事業実施状況(D・O)	18 成果指標	指標名	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
		「家や図書館で、普段(月～金曜日)1日あたり30分以上読書をしている」と回答した児童生徒の割合(堺市学力調査質問項目)	%	目標			小6 32.0、中3 22.0	小6 34.0、中3 24.0	小6 36.0、中3 26.0
				実績		小6 30.1、中3 22.0	小6 29.4、中3 23.0	小6 28.9、中3 23.0	
				達成率		%	%	%	
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など	目標値：平成27年度までに小6・40%、中3・30% (未来をひらく堺教育プラン)						
		指標名	単位		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
				目標					
				実績					
				達成率		%	%	%	
		指標設定の考え方・算出方法・計算式など	【数値以外の目標や実績など】						

事業の振り返り(Check)	19 必要性の点検	①公益性		
		(対象者)	(必要性)	(判断理由・根拠)
		<input type="checkbox"/> 不特定多数の市民を対象としたサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 中間的なサービス <input type="checkbox"/> 特定少数の市民又は団体等を対象としたサービスの提供	<input type="checkbox"/> 市民生活に必要な不可欠なサービス <input checked="" type="checkbox"/> 中間的なサービス <input type="checkbox"/> 市民が必要とするサービス	市立学校の児童生徒を対象としているため。
		②市の関与の合理性		
		市の関与の妥当性の程度	(判断理由・根拠)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低	小学校学習指導要領、中学校学習指導要領、堺市子ども読書活動推進計画に基づき、市立学校における教育活動として実施するものであるため。	
		③市民ニーズとの合致性		
		市民ニーズの把握	(把握方法・把握していない理由)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 把握している <input type="checkbox"/> 把握していない	・司書教諭や学校図書館サポーター等を対象とした情報交換会の他、報告書で各校の成果や課題を把握している。	
		④政策・施策に対する目的適合性		
上位施策に対する貢献度	(判断理由・根拠)			
<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低	上位施策(未来をつくる堺教育プラン2-(4)-⑦「総合的な学力の育成」)に位置づけられた事業である。また、堺市マスタープラン3-3「学ぶ力・生きる力の育成」のための事業の一つである。			
⑤事務事業開始時と現在の状況の変化				
時代適合性について	(判断理由・根拠)			
<input checked="" type="checkbox"/> 適合性がある <input type="checkbox"/> 適合性がない	・地域協働型教育を進める本市として、学校図書館サポーターに地域人材を幅広く活用している点において適合性がある。			

平成25年度 事務事業総点検シート(3)

事業番号	4-②	事務事業名	学校図書館教育推進事業					
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	学校企画	課	作成担当者	森川

20	有効性・費用対効果の点検	①サービス水準の妥当性		(高水準のサービスが必要な理由、低水準の場合はその理由)			
		<input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を上回るサービス水準 <input checked="" type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)と同程度のサービス水準 <input type="checkbox"/> 国の基準(他政令市の水準)を下回るサービス水準					
		②成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)			
		<input type="checkbox"/> 目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標を下回った(指標に改善傾向が見られる) <input checked="" type="checkbox"/> 目標を下回った(指標に改善傾向が見られない)		・推進校及び研究校においては、読書習慣の定着に一定の成果が見られているが、市全体の成果には至っていない。また、学校での読書活動は進んでいるものの、家庭での読書習慣の定着までには至っていない。			
		③活動実績における費用対効果		(左記の判断理由・根拠)			
		(活動実績単位コストの経年変化) <input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 縮減傾向		(効率化の必要性) <input type="checkbox"/> 効率化の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 効率化の可能性はない	・学校図書館サポーターの報酬を一定額に定めているため。		
21	事業の振り返り(Check)	④類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)			
		<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能					
		⑤受益者(サービスを受ける側)負担の妥当性		(判断理由・根拠)			
		負担を求める必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		市立学校における教育活動として実施しており、受益者負担はなじまない。			
21		比較参考値(政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)		【政令指定都市の状況】 ※資格要件の有無 ◎:有(「司書教諭」または「司書」) ●:無			
				堺市	◎:学校図書館職員 ●:学校図書館サポーター	浜松市	●:学校図書館補助員
				札幌市	●:図書ボランティア	名古屋市	●:図書館事務補助員
				仙台市	●:学校図書事務員	京都市	◎:学校図書館運営支援員
				さいたま市	◎:学校図書館司書	大阪市	※なし
				千葉市	◎:学校図書館指導員	神戸市	◎:学校図書館アドバイザー(10月～)
				川崎市	◎:学校図書館コーディネーター	岡山市	◎:学校司書
				横浜市	●:学校司書(10月～)	広島市	◎:学校司書
				相模原市	●:学校図書館整理員	北九州市	◎:学校図書館嘱託職員 ●:ブックヘルパー
				新潟市	◎:図書館司書	福岡市	◎:学校司書
静岡市	●:学校司書	熊本市	●:学校図書館司書業務補助員				
				【国等の基準との比較】			
				【近隣市の状況】			

22	担い手の点検	①民間実施の可能性		(具体的内容、検討すべき業務がない理由)	
		<input type="checkbox"/> 既に民間実施・委託を導入している <input type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間実施・委託を検討すべき業務がない		・市立学校における教育活動として実施しており、現状において民間実施・委託は検討していない。	
		②国・府・広域連携の可能性		(具体的内容、検討すべき業務がない理由)	
<input type="checkbox"/> 既に国・府・広域連携を実施している <input type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 国・府・広域連携を検討すべき業務がない		・市立学校における教育活動のとして実施しており、現状において検討すべき連携事業はない。			
③市民協働の可能性		(具体的内容、市民協働の可能性がない理由)			
<input checked="" type="checkbox"/> 既に市民協働を実施している <input type="checkbox"/> 市民協働の可能性はある <input type="checkbox"/> 市民協働の可能性はない		・学校図書館サポーターに地域人材を活用している。			

平成25年度 事務事業総点検シート(4)

事業番号	4-②	事務事業名	学校図書館教育推進事業					
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	学校企画	課	作成担当者	森川

23	今年度における改善策	現状の課題	・堺市独自の学力調査『堺市「子どもがのびる」学びの診断』において、「家や図書館で、普段(月～金曜日)1日あたり30分読書をしている」と回答した児童生徒の割合が増加しておらず、 読書習慣の定着を図ることが課題 である。
		今年度における改善策	・司書教諭及び学校図書館担当者と学校図書館サポーターに対する研修の実施 ⇒ 学校図書館に携わる一人ひとりのスキルアップ ・研究校及び特に成果が見られている推進校の読書指導に関する実践例、教科や総合的な学習の時間における学校図書館活用事例を全校で共有していくための情報交換会の実施 ⇒ 市全体としての成果の共有・深化
		コスト削減が見込まれる場合はその内訳	

24	次年度以降の方向性	総点検に基づく方向性(所管課)				
		拡充	/	/	/	○
		現状維持	/	/	/	/
		縮小	/	/	/	/
		廃止	/	/	/	/
		/	ゼロ	縮小	現状維持	拡大
公金投入の方向性(人件費含む)						

25	次年度以降の取組方針	次年度以降の取組方針	・学校図書館サポーター、学校図書館職員を配置し、読書センター・学習情報センターとしての機能を高める。 ・学校図書館サポーターのスキルアップ研修を行うとともに、優れた学校の取組を情報交換会等で周知する。
		コスト削減が見込まれる内容	

改善の方向性 (Action)

みんなの審査会～市民参加型事業評価～

4. 子育てのまち堺・命のつながりへの挑戦Ⅱ

学校図書館教育推進事業

～学校図書館サポーターの取組～

1. 学校図書館教育について
2. 事例紹介
3. 成果と課題

堺市教育委員会 学校教育部 学校企画課

学校図書館の機能

学校図書館



子どもの育ちを
支える重要な拠点



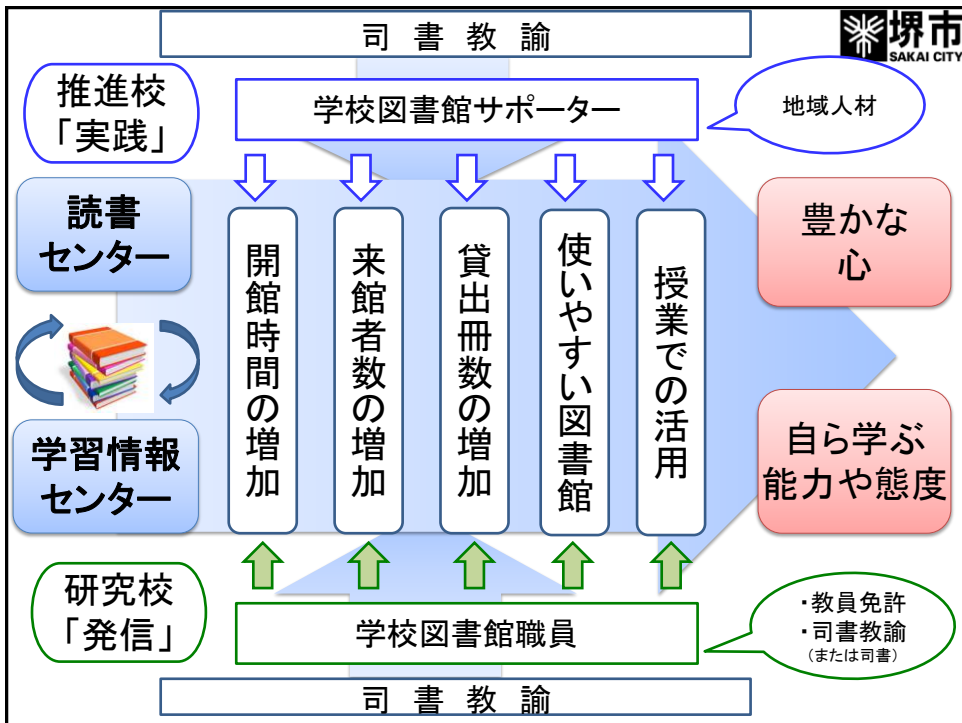
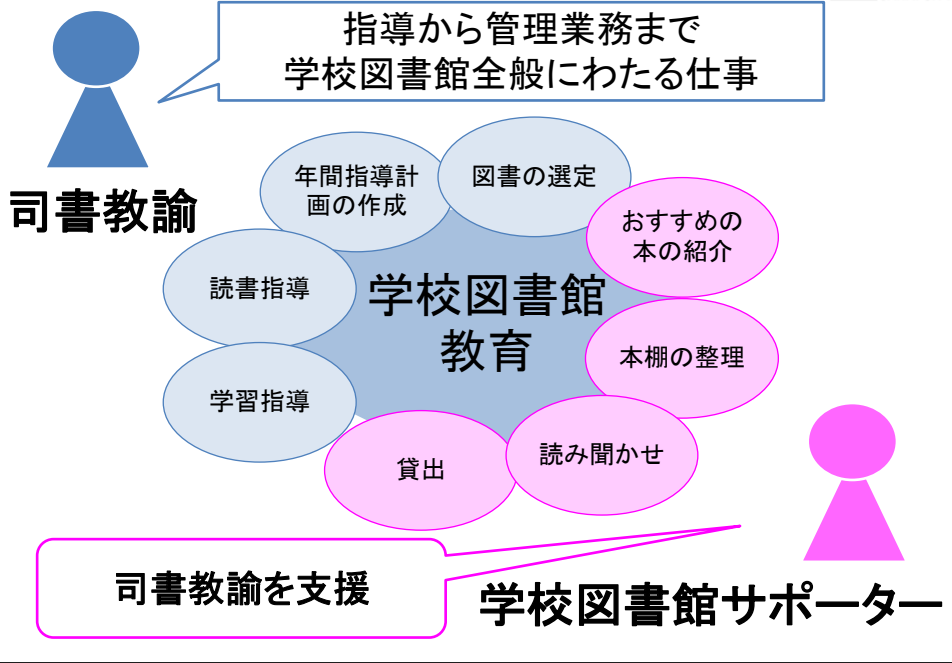
読書センター

- ・子どもが自由に好きな本を選び、
静かに読む場



学習情報センター

- ・学んだことを確かめる、資料を集
める、読み取り、自分の考えをま
とめる学びの場



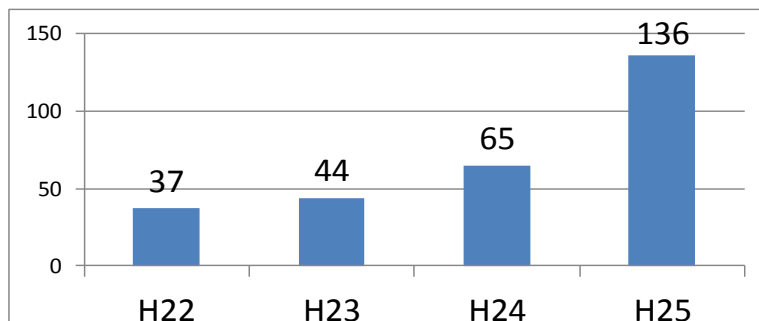
点検シート(2) 17・活動指標



活動指標

人材配置実施校数

実績



配置校の声



- ・子どもが**学校図書館に行く回数**が増えた。
- ・資料を準備してもらえるので、子どもが調べ学習で**学校図書館を活用しやすくなった。**

・配置回数の**増加**を希望

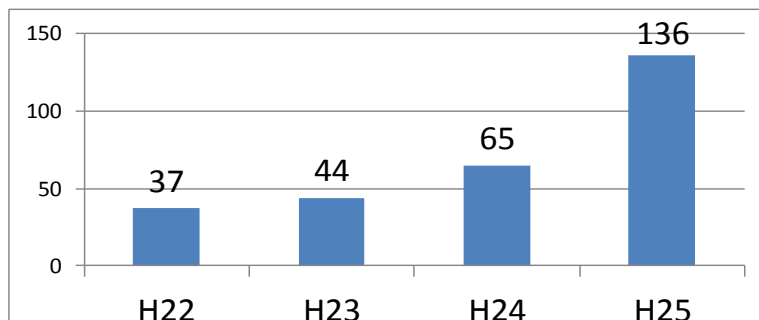
点検シート(2) 17・活動指標



活動指標

人材配置実施校数

実績



サポーターの声



- ・子どもや学校の**役に立ててよかった。**
- ・**学校の様子**を知ることができた。

・**もっと活動時間を増やして、取り組みたい**



地域協働型教育

- ・H25年度～ 学校図書館サポーターを全校配置
- ・「堺市 読書ノート」の活用や、教科等の授業における学校図書館の効果的な利用、読書習慣定着に向けた家庭への啓発 など



- ・司書教諭及び学校図書館サポーターに対する研修の実施
 - ⇒ 学校図書館に携わる一人ひとりのスキルアップ
- ・研究校及び推進校の実践例等を全校で共有していくための情報交換会の実施
 - ⇒ 市全体としての成果の共有・深化